

令和5年度 第1回 井田川小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年5月17日（木）13：30～14：40

2 場 所 討議（多目的室），授業参観（各学年教室）

3 あいさつ（委員長，学校長より）

- ・委員長より 屈託のないご意見を期待したい。地域として協力したい。
- ・学校長より 地域の皆様の多大なご支援をいただき，気が引き締まる思いである。「子どもこそ地域の宝」と言うが，学校の教育活動を，子どもを主人公にして，地域社会とともに実践していきたい。
- ・自己紹介（所属と名前，一言ずつ）

4 授業参観（約20分間）

- ・1年生 国 語「ひらがな」書画カメラを用いて
- ・2年生 防災学習「防災ノート ～学校で休み時間に大地震が起こったら～」書画カメラを用いて
- ・3年生 図 工「カラフルフレンドの鑑賞」オクリンクを用いて
- ・4年生 学級活動「クラブ決め」ジャムボードを用いて
- ・5年生 総 合「国調べの発表」スライドを用いて
- ・6年生 図 工「手や外靴の絵の鑑賞」スライドを用いて

4 熟議内容

(1) 令和5年度井田川小学校の学校経営方針について

- ・自分の現役時代は，「24時間働けますか」という時代だったが，それについていけない人もいて，心の病になり，職場に復帰できなかった人もいた。先生方が仕事を一人で抱え込まないように，職員会議等で発表できるようにしてほしい。
- ・算数科を中心に研究するとあるが，小学校で微分・積分は，学んでいるのか。
→それにつながる考え方を学習している。
- ・子どもはパソコンを使って，家でタイピングをしている。会社の子でも，パソコンが使えない子もいるので，いいことだと思う。
→鈴鹿市教育委員会でも，児童対象に早打ちのコンテストを3月に企画し，行った。
- ・教職員の働き方改革であるが，家への持ち帰り仕事は，時間外に加算されていない。家に持ち帰っているようでは，一緒である。
→校務のICT化を進め，教材や提案文書を共有し，アンケート集計や出席，成績管理も効率的に進められるようになった。
- ・パソコンの苦手な児童，教員がいると思うが，大丈夫か。AIで論文まで作ってくれる時代になってきたが，どうなっていくのか。
→月に2回ICT支援員が派遣されているので，いろいろ質問できる。

- ・子どもは覚えるのが早く、柔軟性があるため、それほど困っていない。
授業での協同的な学びでの活用と家庭学習での有効活用が課題になっている。
家庭学習では、ドリルパークのような漢字、計算を中心とした問題がクイズ形式でたくさん準備されている。また、調べものにも活用できる。たとえば理科で「地球の自転、公転」がわからなかったとしても、NHK for Schoolの中から検索すると、5分程度のわかりやすい動画がある。さらに、自主学習として、理科や社会のような自由研究ができるとよいと考えている。たとえば、「どうしたら走るの速くなるか？」というテーマを持った子が、自分の走る動画をカメラでとり、タイムをグラフにまとめたり、方法を検索して調べたりすることもできる。
4年生以上が毎日持ち帰る1200gのクロームブックが、魔法の玉手箱のような存在になればと考えている。
- ・論文までまとめてくれるAIが話題になっているが、パソコンの使い方も課題となっている。
- ・「好きこそ物の上手なれ」というが、先生にやらされている勉強ではなく、自分から「これだけはやってみよう」という意欲があればよいと思う。好きなことから、時間も忘れると思う。
- ・外で遊んでいる子が少ないのではないか。
→運動場で遊んでいる子はいる。しかし、この井田川小校区でも、意外に遊ぶところは少ない。(井田川小運動場、あらこ公園、河川敷等)。現代の子どもは、3つの間(空間, 時間, 仲間)がないと言われているが、井田川小も例外ではない。
- ・自分たちが小さい頃と学習は様変わりしている。子どもたちもパソコンに慣れている。先生方は、健康管理に気をつけ、倒れないようにしていただきたい。
- ・管理職の先生方は、特に忙しいと思うが、過重労働が少なくなるよう、働き方改革を進めていただきたい。
- ・1学年1クラスで、人数が少ない中、子どもたちを見ていただいている。
- ・私自身は、パソコンの画面を見るのもよいが、紙を一枚一枚めくりながら学習するやり方も大切であると思っている。建築家の安藤忠雄さんからの寄附で誕生した図書館(こども本の森 中之島)を訪問したことがあるが、本から学ぶことは多い。

5 令和5年度土曜日の教育活動について

7月8日(土) 土曜学習(マイタウン井田川まちづくり委員会主催)

11月11日(土) 土曜学習(マイタウン井田川まちづくり委員会主催)

こども防災セミナー

※井田川フェスティバルがあるため、7月は当面第2土曜日としておく。

6 今年度の学校運営協議会日程

- ・今年度は、中学校区の学校運営協議会を年に1回行うため、6回あった会議を5回にした。(日程については、別紙参照)

7 教育委員会より

- ・井田川小学校は、地域の皆さんが学校の教育活動に対して、非常に協力的な学校であると感じている。先日も、こいのぼりの制作や缶バッジの作成でお世話になり、子どもたちも地域の皆さんに見守られているんだなと思っていることと思う。また、学校がきれいで驚いている。このまま、子どもたちが学校に愛着を持ち、大きくなってからも、「井田川のこと大好き」と思えるように取り組んでいけたらいいと思う。
- ・不審者対応については、まだ犯人が見つかっていないが、連日のパトロール活動に感謝申し上げる。
- ・北陸地方や千葉県で地震があった。地殻のエネルギーが、この東南海地域で蓄えられている状態である。いろいろなパターンで地震に対応できるようにしておきたい。
- ・パソコンの使い方についてであるが、市内の学校で、他人のアカウントでのなりすましがあった。情報モラル教育が必要である。